

事業	16	埋蔵文化財収蔵施設整備事業
担当所属		文化課

【予算額・決算額】（円）

予算額	決算額	（財源内訳）				
		一般財源	国支出金	県支出金	地方債	その他特財
7,450,000	2,982,420	2,982,420	0	0	0	0

【決算額の節別内訳】（円）

13	委託料	2,388,420	14	使用料及び賃借料	594,000
----	-----	-----------	----	----------	---------

【実施計画の概要】

事業の内容	平成 26 年度夏に着工される臼井中学校の耐震補強工事及び平成 27 年度に解体が予定される上志津中学校に保管中の埋蔵文化財遺物（7 教室分）を搬出し、適切に保存管理するため、文化財収蔵庫として利用している旧弥富小学校敷地内に収蔵施設と作業室を設置して遺物を保管・整理します。
事業の目的	発掘調査に伴う出土遺物を適切な環境で保管し、将来にわたり資料として活用します。現在、専用施設 3 カ所（弥富・宮小路・山崎収蔵庫）のほか、学校余裕教室（臼井中学校・上志津中学校）等に一時的に保管しています。最終的には、これらを弥富・宮小路の 2 カ所に集約し、整理作業の効率化と復元公開活動の迅速化を図ります。
事業の効果	・専用施設とすることで、遺物が適切に管理できるだけでなく、整理作業の効率も向上します。資料公開の通年実施が可能となり、市民の学習意欲に応えることができます。 ・余裕教室を利用しないため、学校では柔軟で応用の効く教室利用が可能となり、児童・生徒のための教育が一層推進でき、安全も確保されます。

【事業の概要】

- ・旧弥富小学校敷地内にプレハブ収蔵庫 1 棟（5 年リース後無償譲渡）を新設しました。
- ・臼井中学校・上志津中学校から遺物（7 教室分）を新設収蔵庫に異動しました。

【活動指標・成果指標】

指標名	平成 26 年度	平成 25 年度	平成 24 年度
専用で収蔵に利用する施設数	7 棟	8 棟	—
収蔵施設の箇所数	4 箇所	6 箇所	—
専用施設以外（学校余裕教室）で収蔵する遺物数	0 点	10,581 点	—
市内外で展示される収蔵品数	63 点	63 点	—